

遺族の会利根郡支部 研修会を丸沼高原で開催



▲研修会で挨拶をする星野康一支部長（鎌田）

十月六日に遺族会利根郡支部の幹部研修会が片品村「シャレー丸沼」で開かれました。

毎年この研修会は郡内を持ち回りで行っています。今年には紅葉の綺麗な丸沼高原で開催され、参加者の皆さんには研修会のほか、ロープウエーで山頂からの景色なども、楽しんでもらいました。

片品村遺族会役員研修で 山形県護国神社を参拝

十月二十八日から二泊二日で片品村遺族会の役員研修が行われました。一日目は東北道を北上し、米沢市の上杉城址で天地人博を見学した後、山寺（立石寺）を見学しました。



▲役員研修に参加した遺族会の方々

翌日は山形県護国神社を参拝し、東北で一番の敷地の広さに驚かされました。

山形県でも遺族会員が減少し、護国神社の運営も大変だそうですが、とても綺麗な境内と親切な宮司の対応に感激し良い研修ができました。

片品村老人クラブ 役員研修

片品村老連の役員研修が十一月五日から六日に行われ、今年度は静岡県に行きました。

今回は伊豆市の江間いちごで有名な畑の真ん中にある特別養護老人ホーム「いちごの里」の視察を行いました。



▲施設長の説明を熱心に聞く老連役員の方々

施設はとても広々とした造りで、それぞれの居室には名札ではなく、表札が取り付けられて、普段の住宅に住んでいるかのように思えました。また施設の職員の対応も明るく親切で、参加した役員も感激していました。